

## 第1音楽隊小田原北條五代祭りの先頭を行く



出陣式での第1音楽隊の演奏



先頭をパレードする音楽隊

神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 林1陸尉）は、5月3日（日）、第51回北條五代祭り（小田原市）を支援した。

この祭りは、戦国時代に北條早雲を祖として以後、五代にわたり約百年間、小田原を平定した小田原北條の歴史を県内外に紹介宣伝し、市の活性化と発展に結びつけることを目的として開催され、例年、多数の観光客で賑わいを見せている。今年は、約19万人（主催者発表）の観衆が見守る中、第1音楽隊（東京都練馬駐屯地）が先頭をパレード演奏し、市民の注目を集めた。

小田原地域事務所は、「今後も、第1音楽隊の御協力のもと、自衛隊になじみの薄い小田原市に自衛隊を広報していく」としている。

## 働く車大集合でPR



写真撮影に行列



模型に興味を持つチビッコ

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井1海尉）は、5月6日（水）、海老名中央公園で行われた「働く車大集合」に参加し、募集広報を行った。

当日は天気恵まれ、例年以上に多くの方々が自衛隊ブースを訪れた。特に子供用迷彩服を試着して「1/2セットトラック」や「偵察用バイク」に乗っての写真撮影では、行列が途切れることのないほどの大盛況となった。また、航空自衛隊から借用した「F-15J」「F-2」「E-767」の模型展示の見学者や自衛隊に興味があるという学生に、広報官が制度などの説明も行った。

厚木募集案内所は、「今後も、様々なイベントに積極的に参加し、自衛隊の魅力や活動を伝えていくとともに、適齢者には積極的にアプローチしていく」としている。

## 初めての休暇を利用して近況報告



神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井1海尉）に、今年3月入隊した隊員2人がGW休暇を利用して近況報告に訪れた。

2人は、入隊から約1か月が過ぎ、教育訓練や集団生活で辛かったこと、楽しかったこと、また驚いたことなどを話した。2人とも入隊前よりも精悍な顔つきに変わっていたが、「まだまだ甘えているところがある」と反省していた。帰りに、「休暇明けからまた、頑張ってください」と、頼もしい言葉を残して案内所を去った。

厚木募集案内所は、「今後も、入隊後の繋がりが続くように、親密な人間関係の構築に留意していく」としている。